

施工中でも試験を行えます！
可変恒温恒湿室の更新工事！

T 津福工業株式会社
エアペックスエンジニアリング株式会社



コストバランスを考慮

今回は、セメント製造メーカー様へ納入した**可変恒温恒湿室**2室の更新工事をご紹介します。

可変恒温恒湿室とは、文字どおり室内温度と湿度を時間と共に変化させて供試体の性能や強度、耐久性などを見る試験を行う部屋です。

お客様の要求性能をみだしつつ、改修にかかるイニシャルコストを軽減し、なおかつランニングコストがかからないようコストバランスを考慮したご提案をしました。

ご要望の実現に 最大限の努力を！

お客様のご要望は、

① 供試体の周囲と制御点の温湿度誤差を無くしたい。
② 改修工事でも試験を停めたくない。などでした。

①のご要望については、移動式の温湿度センサーを室内中央に設置し、ご希望の場所での温湿度を制御を可能にしました。

測定遅れを防ぐため、センサーは強制通風式のものを採用し、更に循環風量を

多くすることで室内の温湿度にムラが生じないようにし、温湿度分布を向上させました。

②のご要望については、2室同時に施工するのではなく、竣工が遅れないよう注意しながら、常時1室は試験を行えるような工程を立てて、施工管理をおこないました。

恒温恒湿室の性能もさることながら、導入いただいた後も省電力でランニングコストの軽減でお役にたつことができました。

【性能仕様】

温湿度制御範囲 : 0~50℃(DB) 50~90%(RH)
温湿度変動幅 : ±2.0℃(CB) ±5%(RH)
昇温・降御時間 : 規定無し
制御動作 : PID制御

発行元 津福工業株式会社
販売推進チーム

Tel.0942-53-0120
<http://tsubuku.co.jp/>

AirPEX
Twin-ECO system

発行
Tsubuku
Air Conditioning Engineering
津福工業株式会社